

あんぺいざん

安平山(166m) 山行記録

山行日 令和元年7月13日(土)
天候 雨のち晴れ
参加者 藤木たかりーダー
10名 藤木(晴)、森永、小笠原、伊藤、稲船、笹山、太田、西田(昌、芳)



〔記 録〕

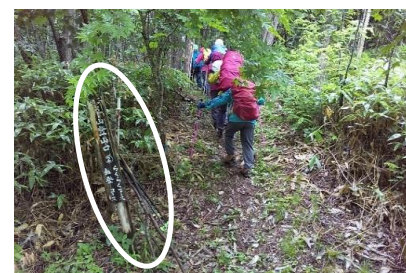
7時30 (出発) 小雨の中、岡志別の森運動公園に集合、今日は狩場一泊山行の日だったが日帰り組山行として毛無山が企画されていた。しかし生憎悪天気予報が出て、安平町の安平山に変更された。166mの山とのこと。集合場所に着くと2名追加で計10名で出発。途中雨が強まったり、弱くなったりの天気のまま30分程遅れて登山口に到着

9時30 (着く)

パークゴルフ場が近くに有りそこに来たおじさんに声を掛けられた。「貴方達この山に登るのかい？それだったら今日は雨が降っているから直登コースじゃなく、楽々コースを登った方がいいよ！滑るから！とアドバイスを・・「我々を何と心得る！」・・・と印籠は出さずに素直に楽々コースへ。



パーク場入口横から入山



安平山登山口看板から

10時00 (登山開始)

車止めのすぐ近くから山に入るとバラバラと強い雨の音。しかし草は濡れているが木々に覆われそれ程雨は落ちてこない。そして登山道は砂地模様で歩きやすい。湿っているので色々なキノコが出ているのを見ながらアッと云う間の20分で頂上到着。雨はいくらか止み下界が見えた。頂上付近に隠れるように希望の鐘が有った。

10時20分 (頂上)



安平山頂上で写真



11時30分 (下山登山口着)

さすが山岳会素直に楽々コースは下らず周回コースを降る。雨も段々上がり尾根を下りる頃には青空も見えるようになり麦畑が黄色に染まりきれい。ぐるりは鹿よけだろろうかネットで囲まれている。約1時間で登山口に戻る。



良く整備されている周回コースです

それから追分駅近くの「ぬくもりの湯」で入浴、昼食を取り新しく出来た「道の駅あびらD51ステーション」へ。その頃にはすっかり良い天気となり夏模様でした。D51はどっしりと当時の面影を残して鎮座し、沢山の人々が見学に来てにぎわっていました。

悪戦苦闘のリーダー判断との事、あたりでした。ご苦労様ありがとうございます。ありがとうございました。



大きくて立派なD51の前で